教科	科目名	単位数	学年	学科またはコース	履修
数学	数学Ⅱ	2	2	全学科	共通

## (1) 科目のねらい、使用教材など

	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用する態度を育てる。
使用教材など	「改訂 新数学Ⅱ」(東京書籍)、「ニューファースト 改訂 新数学Ⅱ」(東京書籍)

## (2)年間予定

$( \angle )$	十间 1	/ E				
期	月	時数	学 習 内 容	学習のポイント		
一学期	5	L2:26 G2:25 E2:25	1別 正八 分数八沙川 奔	*展開や因数分解ができるようになる。 *複素数の意味を理解し、2次方程式が解けるよう になる。		
二学期	5	L2 : 29 G2 : 29 E2 : 29		*因数定理を用いて簡単な高次方程式が解けるようになる。 *座標の考え方を理解する。 *直線や円の方程式を求めることができる。		
三学期	> (	L2 : 15 G2 : 14 E2 : 15	157 一片因数	*不等式の表す領域を図示したり、領域を表す不等式を求めたりできるようになる。  *一般角を理解し、三角関数の値が求められる。  *基本的な三角関数のグラフが描けるようになる。		

## (3) 評価の観点

観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
観点の趣旨	数学のよさを認識し、	物事を様々な視点	問題の解決に向けて	定義、公式、法則等を
	問題の解決に向けて	で捉えるなど数学	基本的な計算や数学	正しく理解し、数学
	学んだことを積極的	的な見方や考え方	的な処理が短時間で	の基礎知識を身につ
	に活用しようとする。	を身につけている。	正確にできる。	けている。
評価方法	出席状況等(確認)	定期テスト (採点)	定期テスト (採点)	定期テスト (採点)
	課題提出等(点検)	小テスト等 (点検)	小テスト等 (点検)	小テスト等 (点検)
	授業の様子(観察)	授業の様子 (観察)	授業の様子 (観察)	授業の様子 (観察)

## (4) 評価項目・評価点など

評価項目・学習にあたって・評価点		
①定期テスト	定期テスト(中間・期末・学年末)は年5回あります。 定期テストは、原則として100点満点で出題されます。 学期のテストの評価は、テストの素点の7割とします。	70点
②平常点	授業に休まず参加すること。 課題は期限を守って提出すること。 授業中の発言・発表では積極的に行うこと。	30点